

<森のクイズラリー> 問題&解説シート 2024年度夏版

A

Q. 夏は昆虫が元気に動く季節です。森の中でハチに会うこともあるかもしれませんが。さてスズメバチにも天敵がいます。どの生きものかな？

- ① ヘビ ② カブトムシ ③ オニヤンマ

【こたえ】 ③オニヤンマ

オニヤンマは肉食でスズメバチより体が大きいので、背後から忍び寄り手足であごと毒針を抑え込んでから捕食します。その他にも天敵は、カマキリやクマやハチクマ(タカの仲間)など複数います。

もしハチが飛んでいたら、じっと動かないこと。ハチは追い払おうとすると、びっくりして刺してくることがあるので絶対にやってはダメ。音にも敏感なので、大きな声や音は出さないこと。

B

Q. 夏は生きものがたくさん。この森の周りで見つけた生きものを描いてみよう！ 昆虫や動物や植物どんな生きものでもいいよ！

【こたえ】 あなたが書いた答えが正解！

森の中、草原、水の中、色々な場所に生きものは住んでいるよ。昼間と夜でも見れる生きものは変わるよ。ぜひ夏休み色々な場所で探してみてね。

C

Q. 清里の森にすんでいるヤマネ。春から夏にかけて子育てをしています。今年も森のどこかで赤ちゃんが生まれています。さて、生まれたばかりのヤマネの赤ちゃんの重さは何グラムでしょうか？

- ① 2グラム (1円玉2枚分) ② 6グラム (1円玉6枚分)
③ 12グラム (1円玉12枚分)

【こたえ】 ①2グラム

ヤマネの赤ちゃんの体重はなんと2グラム！体長は小指の3分の2ほど。身体全体はピンク色で、白いうぶ毛が生えています。ミルクを飲むと胃にミルクがたまった様子が透けて見えるくらいですが、背中にはヤマネの特徴である黒い線があり、生後2日目には木にぶら下がることもできます。

D

Q. ^{はる}春から^{なつ}夏は^{やちよう}野鳥の子^{そだ}育ての^{きせつ}季節です。
子^こ育てが^{そだ}ひと^{だんらく}と^{おやどり}段落した^{なつ}親鳥たちは、^{あき}夏から^{たいせつ}秋にかけて、^すある大切なことをして^す過ごして
います。さて、それは^{つぎ}次のうちどれでしょうか？

- ① ^{みずあ}水浴びをたくさんして^{からだ}体をキレイにする
- ② ^{はね}羽を^は生え^か変わらせている
- ③ ^{らいねん}来年に向けて^む鳴き声の^な練習^{こえ}を^{れんしゅう}している

【こたえ】 ②. ^{はね}羽を^は生え^か変わらせている

^こ子^{そだ}育てが^{やちよう}終わった^{なつ}野鳥たちは^{しよしゅう}夏から^{あた}初秋にかけて^{はね}新しい羽に^ぬ抜けかわる^{かんうき}“換羽期”を^{むか}迎えます。
^{かんう}換羽には^{つか}エネルギーを^と使い、^{ちから}飛ぶ力が^お落ちるので^{がいてき}外敵に^{おそ}襲われないように^{なか}やぶの中などで^すひっそりと^す過ごしています。^{なつ}夏の時期に^{しき}野鳥の^{やちよう}姿が^{すがた}見えなくなるのはこのためです。

E

Q. ^め目を^と閉じて、^{まわり}周りの^{おと}音に^{みみ}耳を^{おと}すまして^きみましょう。どんな音が^き聞こえてきたかな？
^{とり}鳥や^{むし}虫の声、^{こえ}風や^{かぜ}森の^{もり}音、^{おと}聞こえてきた^{おと}音^かを書いてみよう。

【こたえ】 ^かあなたが^{こた}書いた^{せいかい}答えが正解！

^{やつがたけしぜん}八ヶ岳自然^{しゆうへん}ふれあいセンター^{もり}周辺の^{みみ}森では、^{やちよう}耳を^{むし}すますと^{かぜ}野鳥や虫、^{こち}風など^{しぜん}心地よい自然の
^{おと}音が^き聴こえてきます。^{もり}森の中では、^{なか}時々^{ときどき}少し^こ立ち^た止まり^ど周^{まわ}りの^{おと}音に^{みみ}耳を^{おと}すまして、^{おと}ゆったりとし
^きた^も気持ち^すで^す過ごすことをおすすめます。

^し四季によっても、^{もり}森から^き聴こえてくる^{おと}音は^{ちが}違ってくるので^{べつ}ぜひまた^{きせつ}別の季節にも^{きよさと}清里
^きに来てみてくださいね。